



2023年1月13日

各位

会社名 株式会社 コックス
代表者名 代表取締役社長 三宅 英木
(コード番号：9876 東証スタンダード)
問合せ先 経理部長 柳澤 愛
(TEL：03-5821-6070)
当社の親会社 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号：8267 東証プライム)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年2月期(2022年3月1日~2023年2月28日)の通期業績予想について、2022年4月8日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期(2022年3月1日~2023年2月28日)連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,200	10	40	△120	△4.35
今回修正予想 (B)	14,600	400	380	118	4.2
増減額 (B-A)	△600	390	340	238	—
増減率 (%)	△3.9	—	850.0	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	13,276	△872	△832	△1,370	△49.65

2. 修正の理由

2022年4月8日に公表しました2023年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が一定期間残り、緩やかに回復することを想定しておりました。

売上高におきましては、7月から8月にかけての新型コロナウイルス感染症の急拡大と、11月の気温が高く推移したことによる冬物実需の遅れ等により、前回予想を下回る見込みとなりました。しかしながら、利益面においては、雑誌タイアップ等による正価販売時期の売上最大化、セール時期の値引販売抑制による売上総利益率確保および販売管理費抑制が寄与し、営業利益、経常利益については前回予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益についても、特別損失として店舗関連の減損損失等を計上したものの、前回予想値を上回る見込みとなりました。

なお、今回の修正予想につきましては、1月から2月の新型コロナウイルス感染拡大を一定以上見込んでおり、かつ、商品在庫の評価引当と資産除去債務の積み増しを実施し、外部環境へのリスク対応と在庫および資産の健全化を行っております。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上